

硬質/中質木毛セメント板・イソシアヌレート保温板 複合板

# ショーカラボードFi

安全で快適な空間を創ります

次世代省エネ基準クリアの第二弾として  
イソシアヌレート（硬質ウレタンフォーム）との組合せで  
屋根30耐火構造の認定を取得しました。



第88号



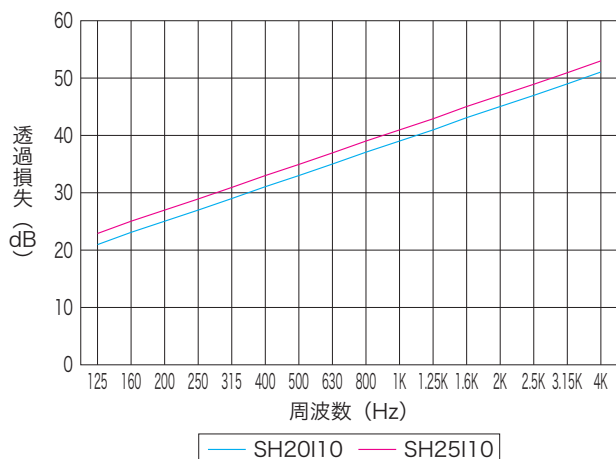
FP030RF-0145  
FP030RF-0152

## 規格性能

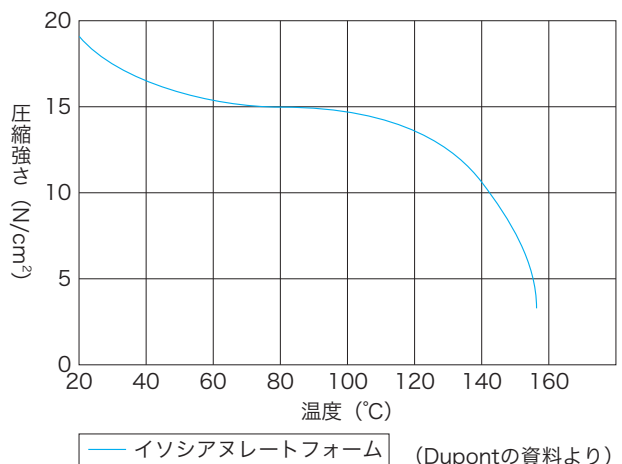
品番	製品規格					強度性能				断熱性能		
	寸法 [mm]	木毛セメント板 [mm]	イソシア ヌレート	総厚	許容差 [mm]	質量 [kg/m <sup>2</sup> ]	曲げ破壊 荷重 [N]	たわみ [mm]	ビス引抜き 強度 [N]	ビス貫通 引抜き強度 [N]	熱抵抗値 [mk/W]	熱貫流率 [W/m <sup>2</sup> K]
SH20I10	910 × 1,820	硬質	20	10	30	+1、-2	1,560 以上	7以下	1,000 以上	2,000 以上	0.630	1.587
SH20I15			20	15	35						0.868	1.152
SH20I20			20	20	40						1.106	0.904
SH20I25			20	25	45						1.344	0.744
SH20I30			20	30	50						1.582	0.632
SH20I40			20	40	60						2.059	0.486
SH20I50			20	50	70						2.535	0.395
SH25I10			25	10	35						0.688	1.496
SH25I15			25	15	40						0.907	1.103
SH25I20			25	20	45						1.145	0.874
SH25I25		25	25	50	1.383		0.723					
SH25I30		25	30	55	1.621		0.617					
SH25I40		25	40	65	2.097		0.477					
SH25I50		25	50	75	2.573		0.389					
SM20I10		中質	20	10	30		770 以上	7以下	-	-	0.658	1.520
SM20I15			20	15	35						0.896	1.116
SM20I20			20	20	40						1.134	0.882
SM20I25			20	25	45						1.372	0.729
SM20I30			20	30	50						1.610	0.621
SM20I40			20	40	60						2.087	0.479
SM20I50			20	50	70						2.563	0.390
SM25I10			25	10	35						0.703	1.422
SM25I15			25	15	40						0.942	1.062
SM25I20			25	20	45						1.180	0.848
SM25I25			25	25	50						1.418	0.705
SM25I30			25	30	55						1.656	0.604
SM25I40			25	40	65						2.132	0.469
SM25I50			25	50	75						2.608	0.383

熱貫流率について、表面熱伝達率は考慮していません。

## 遮音性能 ※硬質木毛セメント板



## イソシアヌレートの温度と圧縮強さの関係



⚠️ イソシアヌレートは仕上げ材として使用できません。

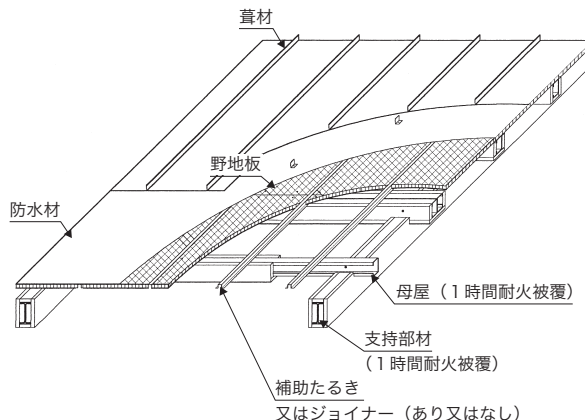
断熱  
吸音  
遮音  
強度  
意匠

## ■屋根30分耐火構造

FP030RF-0145 (木毛セメント板が屋内側) FP030RF-0152 (木毛セメント板が屋外側)

※野地板の順序によって認定番号が変わりますのでご注意ください

屋根の種類	FP030RF-0145	金属板
	FP030RF-0152	粘土瓦、金属板、化粧スレート、不燃シングル
野地板	硬質/中質木毛セメント板 t 20mm以上 イソシアヌレート保温板 t 50mm以下	
ジョイナー	あり 又は なし	
支持部材	一般構造用圧延鋼材 間隔：構造計算等によって安全性が確かめられた寸法 母屋C-100×50×20×2.3mm以上 間隔606mm以下	



### ■保管上の注意

- ・火気及び水気には十分に注意してください。
- ・屋内の平滑なところに保管してください。やむを得ず屋外に保管する場合は防水シートなどにより直射日光や風雨を防止してください。
- ・保管する際は地面に直接置かず、必ず3本以上の枕木の上に置いてください。
- ・積み上げ高さは3m以下としてください。

### ■移動上の注意

- ・傷や欠けなど損傷の無いように十分に注意してください。
- ・吊り上げる際はボードと吊り上げ器具との間に当て物をして傷つかないように配慮してください。
- ・1枚ずつ運ぶ際は水平に持つのは避け、縦にして運んでください。

### ■施工上の注意

- ・ボードは表裏があります。性能は変わりませんが化粧仕上げなどの場合には十分に注意してください。
- ・使用している原料が天然素材ですので、色や質感に多少の誤差があります。
- ・ボードの性質上、ジョイント部分に隙間が生じる場合があります。母屋（垂木）と直交するジョイント部にジョイナーをご使用いただくと解消されますし、経年変化によるボードのたわみ防止にも役立ちます。
- ・商品によっては留め付ける際に若干沈む場合がありますので、留め付け強度に注意してください。
- ・ボードの施工後は速やかに防水材、表面材を施工してください。
- ・ボードが濡れた場合は十分乾燥させた後、次の工程を行ってください。濡れたままの施工は、しみ、汚れ、波うち、強度低下等の原因になります。
- ・施工後の環境によっては反りや膨張、収縮が起こる可能性があります。
- ・母屋（垂木）の上に仮置きする場合は導板を使用し、重量には十分に注意してください。また、はね出して置かないよう配慮してください。
- ・工事中の屋根の上を歩行する場合は必ず導板の上を歩いてください。
- ・切断時には粉塵が発生しますので、粉塵吸引装置を設置し作業服を着用の上、防塵マスクや防護メガネ等を使用してください。
- ・粉塵が目に入った場合は、こすらずきれいな流水で洗浄してください。粉塵を吸引した場合は、うがいをして洗い流してください。
- ・ご不明な点がございましたら、メーカー又は特約店にお問い合わせください。

製  
造  
元

株式会社 栄進工業

〒689-0603 鳥取県東伯郡湯梨浜町小浜756-3

TEL (0858)34-2711 FAX (0858)34-2712

✉ info@eishinkougyo.jp 🖥 http://www.eishinkougyo.jp

受付時間 8:00~17:00 (土日祝日及び弊社指定休日を除く)



日本産業規格  
(JIS A 5404)  
TC 06 08 045